

## 高齢者福祉施設・事業所における点検項目

<b>1. 日常の安全点検</b>	
<p><b>(職員の共通理解と施設内体制)</b></p> <p>安全確保に関し、職員会議等で取り上げるなど、職員の共通理解を図っているか。</p> <p>来訪者用の入口・受付を明示し、外部からの人の出入りを確認しているか。</p> <p>来訪者の予定について、朝会などで職員間に情報提供し、対応する職員に確認をしているか。</p> <p>万一の場合の避難場所や家族・関係機関等への連絡方法を職員に周知しているか。</p> <p>防災・防犯のための避難訓練等を実施しているか。</p>	
<p><b>(不審者情報に係る地域や関係機関等との連携)</b></p> <p>施設周辺等における不審者の情報について、次のような方法により把握できる体制をとっているか。</p> <p>日頃から警察などの関係機関と連携して、情報を速やかに把握できる体制をとっている。</p> <p>地域の自治会等との間で情報を提供しあう体制をとっている。</p>	
<p><b>(施設生活や外出中における安全確保の体制)</b></p> <p>施設生活（交流行事など）や外出中における安全確保のための職員の役割分担を定め、高齢者の状況を把握しているか。</p>	
<p><b>(施設設備面における安全確保)</b></p> <p>門、囲障、外灯、窓、出入口、避難口、鍵等の状況を点検しているか。</p> <p>危険な設備、場所等への囲障の設置、施錠等の状況を点検しているか。</p> <p>自動警報装置、防犯監視システム等を設置している場合は、作業状況の点検、警備会社等との連絡体制を確認しているか。</p>	
<b>2. 緊急時の安全確保</b>	
<p><b>(不審者情報がある場合の連絡等の体制)</b></p> <p>施設周辺における不審者等の情報が入った場合に、次のような措置をとる体制を整備しているか。</p> <p>職員間による状況認識の一致を図り、職員体制を確立する。</p> <p>警察に対しパトロールを要請するなど、警察と連携を図る。</p> <p>緊急時の高齢者の避難方法などについて、あらかじめ対応方針を定めている。</p> <p>高齢者の安全確保のため、地域活動団体等の協力を得ている。</p>	
<p><b>(不審者の立入りなど緊急時の体制)</b></p> <p>施設内に不審者が立ち入った場合など緊急時に備え、次のような体制を整備しているか。</p> <p>直ちに職員が協力体制を取り、人身事故が起きないよう事態に対応する。</p> <p>不審者に対し、施設外への立ち退きを要求する。</p> <p>直ちに施設長をはじめ、職員に情報を伝達し、高齢者への注意喚起、高齢者の安全を確保し、避難誘導等を行う。</p> <p>警察や施設・事業所管課等に対し、直ちに通報する。</p>	